

[ホーム](#)[社長挨拶](#)[会社概要](#)[事業内容](#)[▼ プレスリリース](#)[▶ 2019年](#)[▶ 2018年](#)[▶ 2017年](#)[▶ 2016年](#)[▶ 2015年](#)[▶ 2014年](#)[▶ 2013年](#)[▶ 2012年](#)[▶ バックナンバー](#)[製品 & サービス](#)[サポート & ダウンロード](#)[採用情報](#)

## プレスリリース

プレスリリースに掲載されている製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

### 2019年

- 6月5日  
[『Interop Tokyo 2019』に出展します](#)  
会場：幕張メッセ  
会期：2019年6月12日（水曜日）～2019年6月14日（金曜日）
- 5月15日  
[【地域貢献活動】安価な画像診断システムによるボトルのラベル巻品質検査の自動化実証検証の実施](#)
- 3月29日  
[「温湿度センサー（QSIP-GH-TH）」販売終了のお知らせ](#)

関連リンク

- [当社へのお問い合わせ](#)

このコンテンツについて

- [利用条件](#)
- [個人情報保護ポリシー](#)

[ページの先頭へ](#)

ホーム

社長挨拶

会社概要

事業内容

プレスリリース

2019年

2018年

2017年

2016年

2015年

2014年

2013年

2012年

バックナンバー

製品&amp;サービス

サポート&amp;ダウンロード

採用情報

## PRESS RELEASE

2019年6月5日

富士通九州ネットワークテクノロジーズ株式会社

## Interop Tokyo 2019に出展します

富士通九州ネットワークテクノロジーズ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：棚橋 勝彦）は、来る6月12日～14日の3日間、千葉県幕張メッセで開催される国内最大級のネットワーク関連イベント「Interop Tokyo 2019」に富士通グループとして出展します。

はじめに：

家電、自動車、各種センサー、スマートスピーカー、監視カメラなど、様々なモノがネットワークに接続されています。特に、IoT（Internet of Things）の普及に伴い、私たちの生活の利便性は向上しています。

しかし、一方でエッジコンピューティングを含むIoT機器に対するサイバー攻撃の被害と脅威が拡大する傾向にあります。これに対し、総務省様および情報通信研究機構（NICT）様による「NOTICE」（注1）の実施など、利用者自身がサイバー攻撃を意識し、対策を実施することが求められる状況になりつつあります。

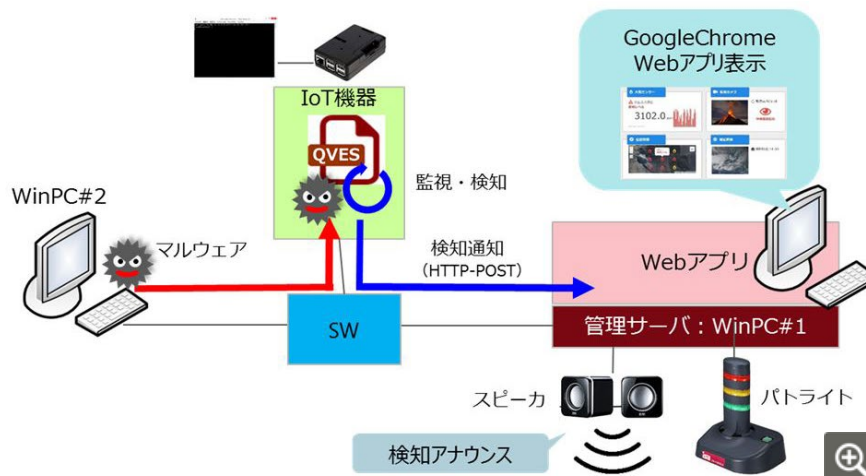
当社展示ブースでは、「IoT機器へのサイバー攻撃をリアルタイムで検知・通報」をコンセプトに、IoT機器に侵入／感染したマルウェアによる不正アクセスをリアルタイム検知し、管理者へ通知する様子のデモンストレーションを行います。

また、ShowNetスポンサーステージで、テーマ：『IoT機器をマルウェアから守る「QVES（仮称）」のご紹介』のプレゼンテーションを行いますので、多数のお客様のご来場をお待ちしております。

展示の見どころ：

IoT機器へのサイバー攻撃をリアルタイムで検知・通報の利活用シーンとして、IoT端末上での動作展示を行います。性能や動作条件が制限されるIoT機器環境を想定し、任意アプリケーションの動作を監視し、マルウェアによる不正アクセスをリアルタイムで検知し、管理者へ即時通知する様子をデモンストレーションします(図1)。

- デモンストレーションの特徴
  - IoT機器上での動作（常時監視）
  - マルウェアによる不正アクセスのリアルタイム検知
  - アクセス遮断による攻撃防御
  - サイバー攻撃検知の場合、管理者への即時通知



関連リンク

- [当社へのお問い合わせ](#)

このコンテンツについて

- [利用条件](#)
- [個人情報保護ポリシー](#)

図1. 想定する利活用シーン(IoT機器の監視)

富士通グループブース（ホール4）にて、スタッフ一同、心よりお待ちしております。

#### 展示会概要

開催日	2019年6月12日（水曜日）～6月14日（金曜日）
会場	幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1)
富士通グループブース小間番号	ホール4（4D41）
主催	Interop Tokyo 実行委員会
運営	一般財団法人インターネット協会 株式会社ナノオプト・メディア
URL	<a href="http://www.interop.jp/">http://www.interop.jp/</a> 

#### 出展予定製品

##### <出展予定>

##### ●QVES

QVES(QNET Verify Evidence for Security Systems：仮称)は、ネットワーク接続されるIPカメラやセンサーなどのIoT機器やエッジサーバを、サイバー攻撃から守るソフトウェアです。IoT機器にインストールされた本ソフトウェアが、マルウェアによる不正アクセスや不正な振る舞いをリアルタイムに検出し、即座に管理者へ通知します。ウイルス定義情報を使用しない検知方式により、未知のゼロデイ攻撃からも保護します。本展示会ではIoT機器での動作ソフトウェアを参考出展します。

##### ShowNetスポンサーステージ

##### ●テーマ：『IoT機器をマルウェアから守る「QVES（仮称）」のご紹介』

IoT機器も含めたサイバー攻撃の増加と拡大の動向を踏まえ、IoT機器へのサイバー攻撃をリアルタイムで検知・通報をコンセプトに、その効果と利活用シーンを提案します。

日時：6月13日（木曜日） 16：30～16：50


場所：ShowNetスポンサーステージ（ホール4）

#### 注釈

(注1) IoT機器調査及び利用者への注意喚起の取組（2019年2月20日より開始）。

#### 展示内容についてのお問い合わせ先

富士通九州ネットワークテクノロジーズ株式会社ビジネス戦略本部第一事業部

 電話：092-852-3143

 E-mail: [qnet-iot@cs.jp.fujitsu.com](mailto:qnet-iot@cs.jp.fujitsu.com)

以上

[ページの先頭へ](#) 



ホーム

社長挨拶

会社概要

事業内容

プレスリリース

2019年

2018年

2017年

2016年

2015年

2014年

2013年

2012年

バックナンバー

製品&amp;サービス

サポート&amp;ダウンロード

採用情報

## PRESS RELEASE

2019年5月17日

富士通九州ネットワークテクノロジーズ株式会社

【地域貢献活動】安価な画像診断システムによるボトルのラベル巻品質  
検査の自動化実証検証の実施

## ～地域活性化の貢献を目指したデジタルイノベーションへの挑戦～

富士通九州ネットワークテクノロジーズ株式会社（注1 以下当社）は、株式会社トヨタプロダクションエンジニアリング（注2 以下TPEC）と協力し、地域貢献活動を実施しています。その活動の一環として、画像解析技術を活用した安価な画像診断システムを開発し、ボトルのラベル巻品質検査の自動化実証検証を実施しました。

当社では、本活動を通じて九州の地域活性化に貢献すべく、ものづくりでデジタルイノベーションに挑戦していきます。

## 【背景】

当社は、保有している技術を高付加価値に進化（深化）させ、お客様の価値を創出することを事業方針としており、その一環として、地域貢献に取り組む活動を積極的に実施しております。

近年のデジタルビジネスの拡大に伴い、IoTビジネス分野におけるメディア（画像・音声）解析技術力、各種AI活用技術の向上、お客様の業務課題把握、発想力（提案力）によるお客様の新たな価値（ビジネス）を創造するスキルの獲得を目指しており、より実践的な共創活動の場を求めています。

TPECは、もっと喜ばれるクルマ作りを目指して、デジタル生産技術でトヨタのものづくりを支えるため、IoTビジネスの拡大に伴い、更なる技術力向上・人材育成を目指し、実践の場を求めています。

## 【実証検証の概要】

両社では、最初の実践テーマとして、ロケット石鹸株式会社[福岡県嘉麻市]（注3）のボトルのラベル巻品質検査の自動化に取り組みました。ロケット石鹸グループでは、石鹸・洗剤などの洗浄剤からシャンプー・リンス・ボディソープや薬用ハンドソープなどの製品製造を行っています。1分間に50本生産されるボトルのラベル巻品質を、人による全数目視検査をするのは困難であり、高額なカメラによる画像診断システムを導入する事はコスト面で課題がありました。



実証検証の概要

そこで、当社、TPEC、ロケット石鹸の3社にて、Raspberry Pi（ラズベリーパイ／安価なワンボードマイコン）とOSS（オープンソースソフトウェア）を使い、高速に流れるボトルのラベル巻品質を、安いカメラで正確診断できる安価な画像診断システムの開発に取り組みました。

これらの取組により安価な画像診断によるボトルのラベル巻外観検査システムが完成し、更なるレベルアップとして不良原因の解析、予兆保全に向けた検討を進めています。

## 【各社の取り組み】

## ◆当社

関連リンク

- [当社へのお問い合わせ](#)

このコンテンツについて

- [利用条件](#)
- [個人情報保護ポリシー](#)

高速に流れる複数のボトルを連続的に写真撮影しながら画像診断をする事を実現するために、Raspberry PiとOSSプログラムを活用し、当社の画像解析技術を駆使して、高精度で軽量な診断アルゴリズムを開発しました。

◆TPEC

高解像度なカメラでも画像診断が難しかった「白ラベルと白ボトルの画像判定処理」を実現するために、ラベルとボトルの「光の反射率の差」を利用した撮影手法を開発しました。

◆ロケット石鹸

ラベルの張り合わせ部を確実に撮影できるようにするために、ボトルを1回転させながら搬送するよう、ラインを改造し、実証検証の場を提供しました。



【今後の取組み】

近年、製造業ではデジタルツインの考え方に基づいた高効率な生産システムの構築を目指したデジタルイノベーションが注目されています。その実現には、IoTビジネス分野におけるメディア（画像・音声）解析技術力を活用し、実世界のデータを忠実にデジタル空間上に再現し、サイバー空間で分析・知識化を実施していく必要があります。

これからも、当社とTPECは、九州の皆さまのものづくりに貢献する機会をいただきながら地域活性に取り組み、デジタルイノベーションに挑戦いたします。

商標について

Raspberry Pi は、Raspberry Pi財団の商標です。

注釈

(注1)富士通九州ネットワークテクノロジーズ株式会社（本社 福岡県福岡市、代表取締役社長 棚橋 勝彦）

(注2)株式会社トヨタプロダクションエンジニアリング(本社 福岡県宗像市、代表取締役社長 林 文吾)

(注3)ロケット石鹸株式会社(本社 福岡県嘉麻市、代表取締役社長 加藤 謙太郎)

お客様お問い合わせ先

富士通九州ネットワークテクノロジーズ株式会社ビジネス戦略本部 第一事業部

☎ 電話: 092-852-3113

✉ E-mail: [qnet-co\\_creationbiz@dl.jp.fujitsu.com](mailto:qnet-co_creationbiz@dl.jp.fujitsu.com)

以上

[ページの先頭へ](#)

[ホーム](#)[社長挨拶](#)[会社概要](#)[事業内容](#)[プレスリリース](#)[2019年](#)[2018年](#)[2017年](#)[2016年](#)[2015年](#)[2014年](#)[2013年](#)[2012年](#)[バックナンバー](#)[製品&サービス](#)[サポート&ダウンロード](#)[採用情報](#)

## PRESS RELEASE

2019年3月29日

富士通九州ネットワークテクノロジーズ株式会社

## 「温湿度センサー（QSIP-GH-TH）」販売終了のお知らせ

富士通九州ネットワークテクノロジーズ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：棚橋 勝彦）は、「温湿度センサー（QSIP-GH-TH）」の販売を終了します。

「QSIP-GH-TH」は温室/ハウス内の農作業時に想定される水、塵や熱、取り外し時の落下リスクなどに対応した、耐久性の高い温湿度センサーです。2016年の発売以来多くのお客様にご利用いただきましたが、2019年3月末をもちまして販売を終了させていただきます。長い間で愛顧いただきまして誠にありがとうございました。

## 製品名

- 温湿度センサー（QSIP-GH-TH）

## 販売終了スケジュール

- 2019年3月末日 販売終了

## 関連リンク

- [当社へのお問い合わせ](#)

## このコンテンツについて

- [利用条件](#)
- [個人情報保護ポリシー](#)

以上

[ページの先頭へ](#)